## 複素微分はxかyの微分だけでよい

1

命題 1.1.  $f:\mathbb{C}\to\mathbb{C}$  が z=x+iy で微分可能であるとする. このとき, f(x,y)=u(x,y)+iv(x,y) と表すと,

$$f'(z) = \partial_x u(x, y) + i\partial_x v(x, y) = -i\partial_y u(x, y) + \partial_y v(x, y)$$

が成り立つ.

証明. 複素微分可能なので,  $(x+h)+iy\to x+iy$  っていう近づけ方を採用すればよい.